

ブランド USA 新たな広告キャンペーン 「すべて体験しよう」を世界各国で開始

アメリカで体験できる多様な旅行の魅力を消費者へ発信



アメリカ合衆国の公式観光マーケティング組織であるブランド USA はこのたび、日本人旅行者のアメリカへの観光需要を喚起し、旅行意欲の醸成、渡航促進を図るべく、新たな一般消費者向けの広告キャンペーン「すべて体験しよう」(“*Experience it All*”)を開始しました。当キャンペーンは、旅行者が旅を通じて得たいと願うさまざまな体験を、広大なアメリカで経験することができるという、アメリカが提供する豊かな旅の体験の幅と奥深さを発信することで、アメリカを世界有数の優れた旅行デスティネーションとして訴求することを目的としています。さらに、このキャンペーンを通じて、旅行市場におけるアメリカの国際的な競争力を強化し、消費者に対しアメリカ旅行への意欲の醸成を図り、渡航への切迫感を促し、日本市場および日本人旅行者の間でブランド認知度を維持することを目指しています。



U.S. - JAPAN
TOURISM YEAR 2024
日米観光交流年 2024

当キャンペーンは世界 11 市場にて展開しますが、日本市場においては本年 4 月から 6 月にかけて展開します。本年は日米両国政府間で、コロナ禍で落ち込んだ相互観光従来回復・拡大を目指す「日米観光交流年」

と定められ、観光、文化、ビジネス交流を深め、これらを促進する重要な年となっており、当キャンペーンの広告クリエイティブには、日米観光交流年の公式ロゴを取り入れています。メディアプランとしては、インターネットを介したコネクティッド TV やオンライン動画広告プラットフォームを通じ、過去にアメリカに訪問したことのある旅行者や、アメリカ以外の旅行先へ渡航経験のある旅行者をターゲットに戦略的に配信します。また、フェイスブックやインスタグラム(Meta)、TikTok などの SNS、また TikTok を運営するバイトダンス社の新たな SNS プラットフォーム、



Lemon8、そして Google や Meta、Agoda などの検索・ディスプレイ・プラットフォームなども活用します。さらに、ELLE Japon や、日経マガジンやトリップアドバイザーとのコンテンツ・パートナーシップ、世界的なホールセラー・テクノロジー企業、ホテルベッズ (Hotelbeds) と戦略的かつ密接に連携協力することで、キャンペーンの成功を目指します。

前回の広告キャンペーン「*This is where it's at*」の消費者の反応を分析した上で、今回の新キャンペーン「すべてを体験しよう」では、アメリカでの多様で豊かな没入感のある体験を消費者に想起させることを目的に加えしました。当キャンペーンでは、アメリカへの旅は単に目的地に移動するという行為ではなく、アメリカへ旅をすることで、旅行者が自身の願望を叶えてくれる、かけがえのない経験につながることや、旅行者の想像や期待を上回る感動を体験できるというメッセージを発信しています。

過去数年にわたり世界的な新型コロナウイルス感染症の影響を受け、消費者の海外旅行への関心が減少をした日本市場にとって、当キャンペーンは重要な役割を担っています。米国商務省国際貿易局 (ITA) の統計によると、2024 年 2 月単月における日本からアメリカへの訪問者数は、イギリスに次いで日本は世界第 2 位を記録し、日本人旅行者数は 2022 年同月と比べ、94%回復しており、日本人のアメリカ渡航が回復に向かっていることを示唆しています。コロナ禍前の 2019 年には、380 万人以上の日本人旅行者がアメリカへ渡航しており、日本はアメリカにおける世界第 4 位の旅行市場と常に位置付けされ、ブランド USA として、再びこの地位にまで日本市場を回復させることを目指しています。

「当組織の新 CEO 就任により、新体制へと移行していくエキサイティングな転換期に向け、我々は、今回の新たな消費者広告キャンペーン「すべてを体験しよう」を紹介できることは大変嬉しく思います。当キャンペーンは、アメリカを世界有数の観光デスティネーションとして表現する取り組みの一環です。息をのむような風景から、活気溢れる都市、多様な文化、忘れられない冒険まで、アメリカは旅行者が望むすべてを体験できます。我々の目標は、世界中の旅行者を惹きつけ、海外旅行において第一の候補先として認識してもらい、旅行者にアメリカでの美しい、忘れられない旅行に出かけたくなるようなインスピレーションを与えることです。」(ブランド USA 最高マーケティング責任者、ステイシー・メルマンのコメント)

■ ブランド USA について

[ブランド USA](#) は、アメリカ合衆国への観光需要の活性化および、アメリカの出入国に関する政策と手続きに関するコミュニケーション活動を担う半官半民の事業体です。2010 年に制定された旅行促進法により設立され、「ブランド USA」という事業団体名にて 2011 年 5 月よりその運営をスタートしました。オックスフォード・エコノミクス社の調査によると、2013 年からブランド USA のマーケティング施策により、海外からの訪米観光客が 800 万人増え、これらの旅客による支出の合計は約 580 億ドル(約 8 兆 4100 億円 1ドル=145円換算レートにて計算)に上り、年間 3 万 7,000 件の雇用が創出されたと試算されています。



より詳細なブランド USA に関する情報、およびアメリカ国内で楽しめる多様な旅の楽しみ方、オリジナリティに溢れる豊かな文化については、ブランド USA の一般消費者向けウェブサイト <https://www.gousa.jp/> をご参照ください。また、ブランド USA の SNS チャンネル -- [Facebook](#)、[X/Twitter](#)、[Instagram](#) もご覧ください。

＜本リリースに関する問い合わせ先＞

ブランド USA 日本事務所（広報担当：早瀬、水口、野間）

Eメール: BrandUSAJapan@aviareps.com

電話: (03) 6261-5385